

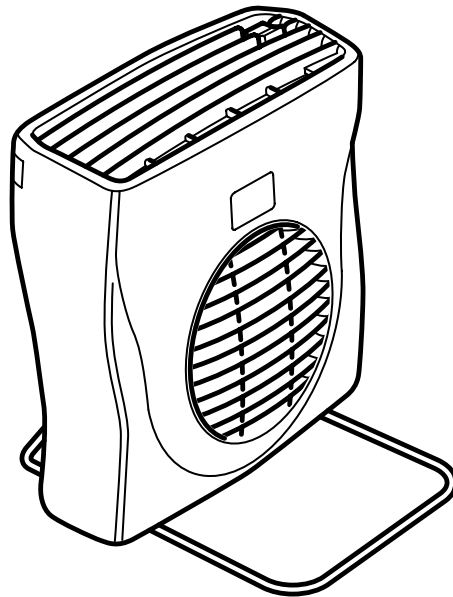


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

Saab 9-3, Saab 9-5

車室ヒーター

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 791 146 12 791 147	9:87-38	Aug 03	12 795 083	12 795 083 Feb 02



E930A122

技術データ

車室ヒーター K2 (400 127 783) は、600 W (LOW) と 1500 W (HIGH) の 2 通りに出力切替ができる。

車室ヒーター K3 (400 127 791) は、1250 W (LOW) と 2100 W (HIGH) の 2 通りに出力切替ができる。

各定格出力は、-25 °C で空気が自由に流れる状態におけるものである。発熱体は、周囲の温度およびファン空気流量に従って出力を制御する方式である。

車室ヒーターには、温度ヒューズが備えられており、温度が許容値を超えると発熱体およびファンモーターへの電流を遮断する。この温度ヒューズは、例えばヒーターの吹出グリルや吸込グリルをおおうなどして、空気が循環できないような状態にした場合に作動することがある。温度ヒューズが作動してしまうと、車室ヒーターは働かなくなる。

車室ヒーター K2: 以下の方法により温度ヒューズを復帰させる。

- 1 車室ヒーターの差込プラグを抜いて、ヒーターに全く電圧がかかっていない状態にする。また車室ヒーターは、冷えた状態としておくこと。
- 2 車室ヒーターの吹出しグリル内に配置されている黒いボタンを押し込む。

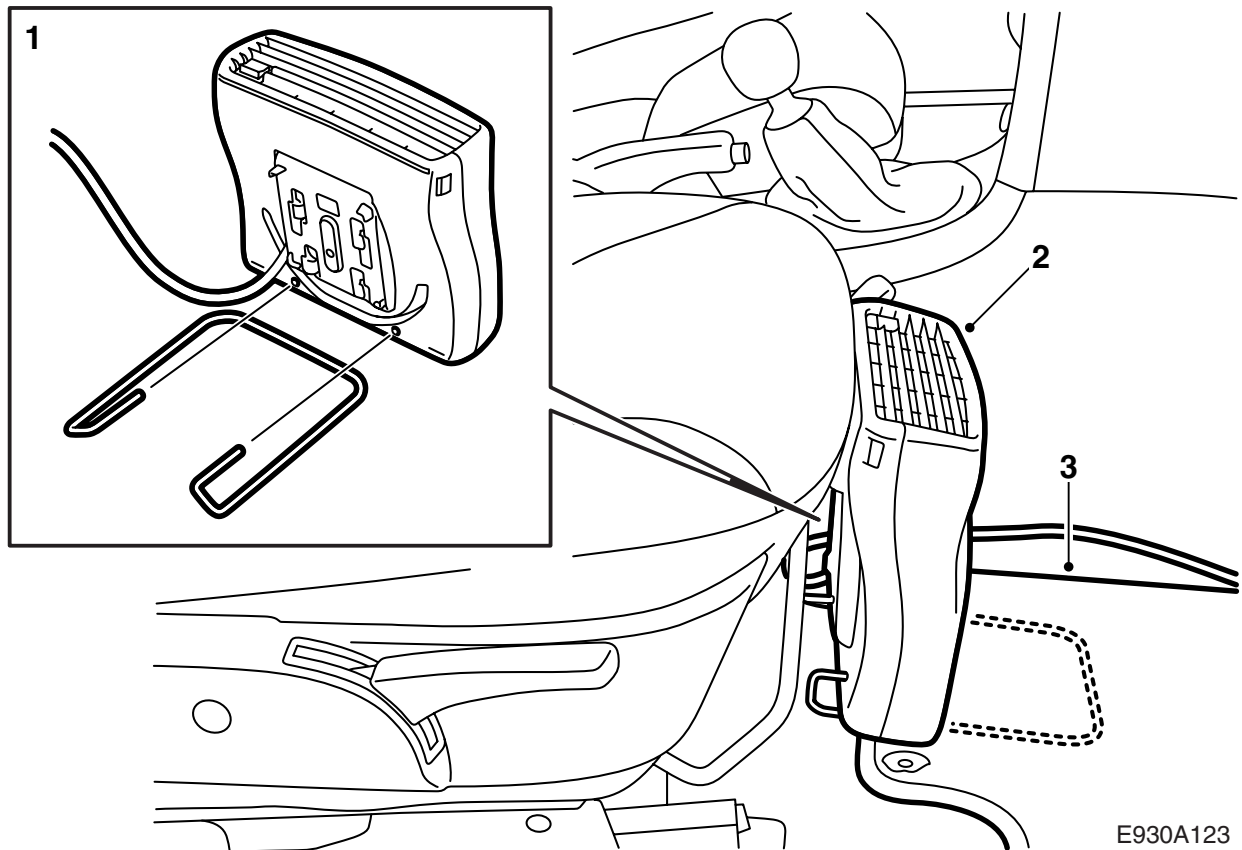


警告

発熱体や温度ヒューズを損傷する場合がありますので、工具を使用してはならない。損傷があると短絡や火事の原因となることがある。

明瞭なカチッと言う音が聞こえる必要がある。

車室ヒーター K3: 温度ヒューズは復帰できず、交換しなければならないので、販売店に連絡すること。



ユーザーの方へ

⚠ 警告

車室ヒーターは、走行中、車室内に保管してはならない。車の横転事故などの際に、ヒーターが投げ出されて乗員が大ケガをする恐れがある。

- 1 車室ヒーター背面の各穴に針金製スタンドを差込む。
- 2 車の前方向に吸込グリルを向け、車室ヒーターを助手席シートの前に配置する。

重要事項

シートファブリックの摩耗や変色を防止するため、ヒーターはシートファブリックに触れないように配置すること。

- 3 ゴムマットまたはカーペットがあれば持ち上げて、ヒーターの針金製スタンドの上に配置する。
- 4 車室ヒーターを接続し、適切な出力を選ぶ。

重要事項

盗難防止アラーム付きの Saab 9-3 M03- 全車: ヒーター使用時には、車両のオーナーズマニュアルにある指示に従ってアラームのモーションセンサーの接続を切ること。これを怠ると、暖気の循環によりアラームが誤作動する恐れがある。

⚠ 警告

車室ヒーターは、アースされたコンセントにのみ接続して下さい。このアース接続は、車室ヒーターから車両のインレットコンセントを経由して、アースされた電気コンセントまで、途切れなく完全なものでなければなりません。

ヒーターが安全に機能するために、以下を実施して下さい：

- 定期的に、インレットコンセントのアースピンと車室側コンセントのアース接続を点検して下さい。
- 全てのケーブル類の取り扱いは慎重に行ってください。ケーブルが何かに挟まれたり、鋭利な金属製部品に接触したりすると、損傷を受ける恐れがあるので特にご注意下さい。
- 接続ケーブルに損傷や劣化が発生していないか、定期的に点検して下さい。損傷したケーブルは直ちに交換して下さい。